

2023年3月
広島市立大学

芸術学研究科博士前期課程 造形計画研究領域の資料の提出方法等の変更について【予告】

2024年4月入学芸術学研究科博士前期課程 造形計画研究領域の提出物の提出方法等下記のとおり変更します。

【現行】

- ①作品：点数3点以内、2年以内に作成したものに限り。[映像作品の場合は動作可能な電子メディアで提出すること。]
- ②資料：印刷媒体によるポートフォリオ、1冊以上。



【変更後】

- ①作品：点数3点以内、2年以内に作成したものに限り。[映像作品の場合は動作可能な電子メディアで提出すること。]
- ②資料：ポートフォリオ（作品資料）は一つにまとめてPDF化し、PDFデータをUSBメモリに保存して提出すること。総データ量は100MB未満にすること。

※提出時は予備を含め2本のUSBメモリに同じデータを保存し、ファイルネームは[受験番号.PDF]としてください（氏名は使用しないこと）。データ確認後、返却します。

※2本のUSBメモリのうち、1本は指定した提出日時に本学教員が、受験者立会いのもとUSBメモリからパソコンにコピーし、もう1本は万が一データが取り込めない等の事態に備え、スペアとして受験者自身が所持するものとします。なお、データが読み込めない場合は本人の責によるものとします。